

動画で確認



御嵩町認知症高齢者等見守りシール交付事業

どこシル伝言板®とは？



認知症等で行方不明になった際、衣服等に貼ったQRコードが読み取られると、保護者へ**瞬時に発見通知メールが届きます**。発見者はQRコードを読み取ると、**ニックネームや注意すべきことなど対処方法がわかる**ので安心です。**チャット形式の伝言板だからやりとりは簡単**。お迎えまで迅速に行えます。

どこシル伝言板®の特徴

読み取ると発見者の手順を確認できます

準備はこれだけ

- スマホのメールアドレスを用意する
- 登録シートの記入
- ラベルシールの貼付け



24時間365日OK

夜間も伝言板を通じてやりとりが可能。登録した方へ瞬時に発見通知メールが届きます。

個人情報の記載不要

氏名・住所・連絡先の記載は不要なので安心です。

声かけをしやすく

ラベル・シールを貼っておくことで、発見者が声をかけるきっかけになります。



耐洗ラベル(アイロンで貼り付けられるもの)



右上腕部



背面襟元

蓄光シール(アイロン不可のもの)



ナイロン素材



杖

御嵩町役場 保険長寿課 高齢福祉係
(御嵩町地域包括支援センター)

電話：0574-67-2111

開庁時間：月曜日から金曜日 8時30分から17時15分まで
(土日・祝日・年末年始を除く)

申請先

共創未来グループ

認知症高齢者保護情報共有サービス

どこシル伝言板®

どこシル伝言板の手順を確認



Copyright © TOHO HOLDINGS CO., LTD.

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です

どこシル伝言板® 登録から行方不明→保護→ご帰宅までの流れ

1 事前受付 初期登録

ケアマネジャー等に相談しながら登録シートを記入します。登録シートをもとに自治体(もしくは保護者)にて情報登録後、ラベルシールが配付されます。

2 ラベルシール 貼付け

配付された耐洗ラベルと蓄光シールを衣服・持ち物等に貼付けます。春夏秋冬物全ての衣服等に貼りましょう。耐洗ラベルは180℃のアイロンで圧着します。

3 行方不明 → 保護

QRコード読み取り

4 読取通知 メール受信

事務局も受信

発見者がQRコードを読み取るだけで自動的に読取通知のメールが届きます

5 情報の確認 現在地入力

警察や病院が保護した場合のみ、電話番号の記載が可能です

6 発見通知 メール受信

事務局も受信

発見者が発見情報を入力送信すると自動的に発見通知メールが届きます

7 伝言板でやりとり

お迎え→ご帰宅

8 登録シートが重要!

| どこシル伝言板登録シート | |
|---|--|
| 記入日 | 保護対象者 ID |
| 年 月 日 | |
| ①登録対象者のニックネーム | |
| ※手帳にて記入しているもの | |
| ※個人情報を漏洩する点から、 氏名(本名/ニックネーム)での登録は禁止です 例:「おひさん」、先生、涼、自宅や職場で呼ばれていた愛称等 | |
| ②生年月日(年月まで) | 西暦 年 月 |
| ③性 別 | 男 · 女 |
| ④身長的特徴 | ※身長や体重、メガネの有無等、個人に対する ものだから登録する場合は記入ください 例:・身長 150cm ・中肉中背 ・筋肉使用 |
| ⑤既往症 | 例:認知症 ②糖尿病 ※今までにかかったときの病名など記入します |
| ⑥保護時に注意すべきこと | ※発見の方へのアドバイスとなります。状況に 応じて適切な行動を取ってください 例:・お出掛けの際、左腕に腕時計を付けてください ・おひさまと迷子にならない様に、先生と隣の席でくわしくてください ・汗や尿が漏れたりしたら、衣服の可能性があまりないので、所持している動画をなるべく 動かさないでください |
| ⑦発見通知メールアドレス | ※発見時に通知を受け取れるメールアドレスです 送文に行なうことができる方を3つまで登録できます (例:主介護者、ご家族、介護支援専門員等) |

既往症や保護時に注意すべきことを詳細に記入しておくことで、**発見者がご本人に接する際の手助け**となります。ケアマネジャーに相談しながら、適切な情報を記入しましょう。